



きりん組だより



2022. 3月 尚徳福祉会 坂戸保育園

園庭の桜の蕾が膨らみ始めました。昨年の春、初めてのお友だちや、進級したてでドキドキしていた子どもたちも、今では元気に仲良く活動しています。コロナ禍の中、思うようにならないこともたくさんありましたが、感染予防をしながら残りの生活を子どもたちと一緒に楽しんでいきたいと思ひます。



3月生まれのお友だち

お誕生日おめでとう!!



~かわいいおひめさま!?~

紙コップでおひな様を作りました。見本を見せると「おひめさまつくりたい。」と大喜び。千代紙の着物を選ぶ時は「二つとも男の子にしたい！」
(お雛様は男の子と女の子なんだけどなあ。)
顔を描く時は「髪の毛赤くしてもいい？」
(髪の毛は黒いんだけどなあ。)
出来上がると「こっちがママでこっちが僕。」
(ママが大好きだものねえ。)
3歳児の豊かな感性で可愛い“おひめさま”が出来上がりました。可愛いお雛様はマルイの桃の節句展に飾られました。



~ごっこも楽しい!~

楽しみにしていた遠足でしたが、あいにくの雨模様。お部屋でゲームでもしようかなと思っていると雨が上がりました。お散歩なら行ける!と大急ぎで準備をして出かけました。

いつものお散歩コースでしたがKSP広場はきりん組の貸し切り。みんなで何度もかけっこをしました。池に行くと雨がぽつぽつ落ちてきて水面に模様ができるのを見ました。猫を見つけ追いかけてました。そしてみんなが大好きな草木のトンネルも探検しました。

楽しみにしていたお弁当は、なかよしルームに敷物を敷いて食べました。お弁当を出すとみんな「先生、見て見て!」と愛情いっぱいのお弁当に大喜びでした。お弁当の後はおやつタイム。みんな静かに座って味わっていました。「先生あげる。」とおやつを分けてくれる優しい姿もありました。



保護者の皆様、この一年間ご理解とご協力をいただきありがとうございました。色々と至らない点もあったかと思ひますが、保護者の皆様の暖かいお心に感謝しております。進級した頃はなかなか落ち着けなかったりしていた子どもたちも「ひとりでもできたよ!」とこの1年間で出来ることがたくさん増えました。日々の姿から優しい心、我慢する心、頑張る心も育っています。みんな自分のペースで成長して欲しいと思ひます。これからも子どもたちの成長を見守っていききたいと思ひます。ありがとうございました。

